



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

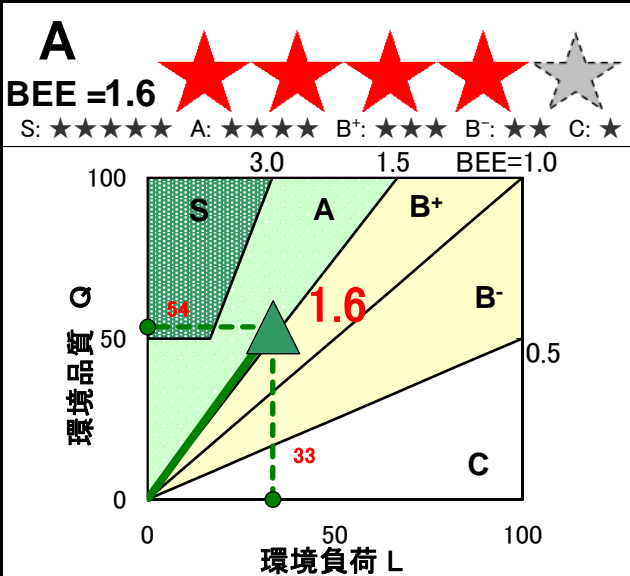
## 1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市淀川区十三東3丁目新築工事		
建設地	淀川区十三東3丁目		
建築用途	共同住宅(駐車場・バイク置場・自転車置場)		
建築主			
設計者			
敷地面積	562.20	m <sup>2</sup>	
建築面積	176.01	m <sup>2</sup>	
延床面積	2,227.37	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2027年11月		

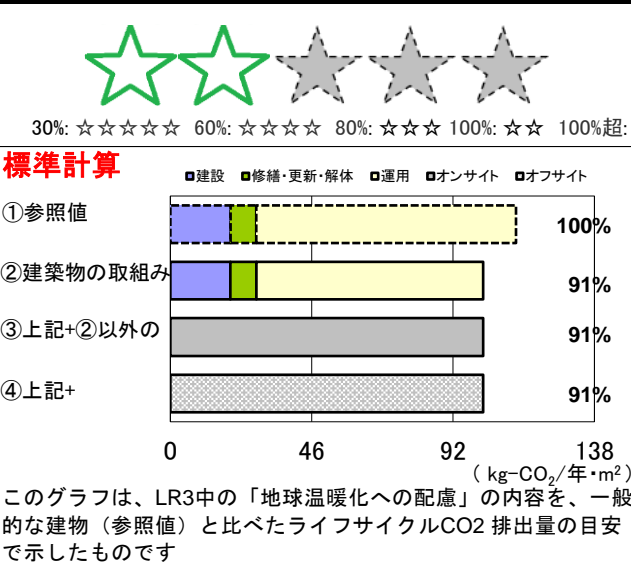
## 1-2 外観



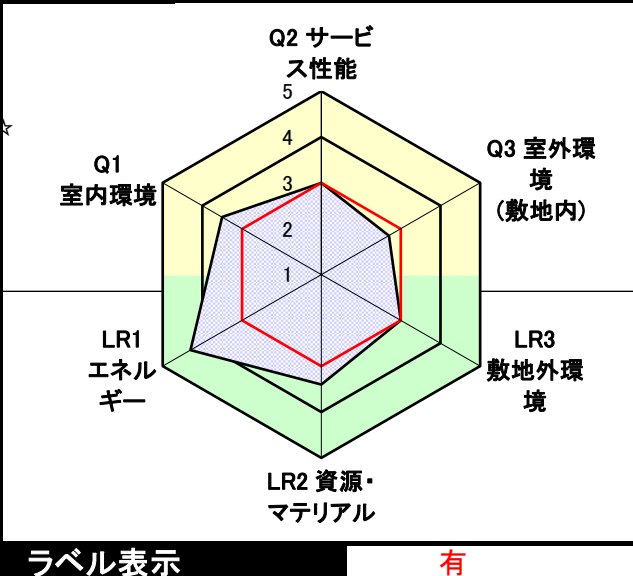
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



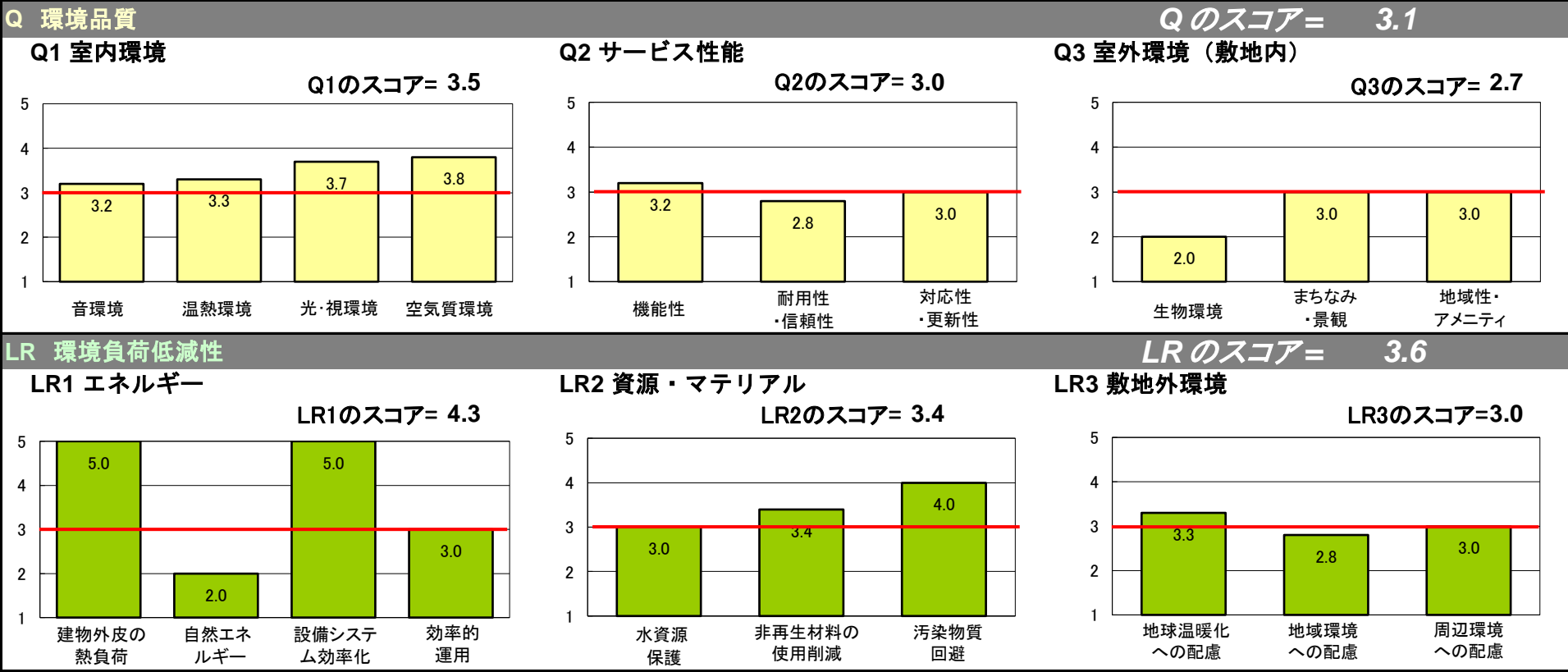
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> 建物全体の熱負荷を抑えた外皮計画にて、環境性に優れた建物としている。		その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 自然光を十分取り込めるよう計画し、自然エネルギーの活用により環境負荷の低減を図るとともに、快適な室内環境の確保に努めた。	<b>Q2 サービス性能</b> 維持管理に配慮した設計、耐用年数の長い配管材料を採用するなど耐用性、信頼性に配慮している。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> ライフサイクルCO2を低く抑えることにより、長期にわたり環境負荷を軽減し地球温暖化の防止に付与できる建物となるように配慮した。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 省資源化に配慮し、リサイクル材を採用したほか、断熱材にはODPが低いものを使用した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 敷地内には可能な限り緑地を設けたほか、敷地入口付近に樹木を計画することで、周囲に溶け込む建物をなるべくように配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.6

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率＝91%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	レベル4を超える断熱等級である	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	BEI＝0.83	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）  
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 等級4を超える（相当）	非住宅部分[BEI][BEIm] -	
	建物全体[BEI][BEIm] 0.83	住宅部分[BEI] 0.83	非住宅部分[BEI][BEIm] -
一次エネルギー消費量			